



山口県立山口博物館だより

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp>



◆ 山口県立山口博物館再オープン！

長い間展示室を閉鎖し、御迷惑をおかけしていましたが、7月15日（金）に再オープンしました。常設展示は、展示内容を追加、変更したところもあります。

そこで今回は、山口博物館の7名の学芸員が、各分野の見どころを皆さんに御紹介します。

2016年7月号



理工分野：明日の地球を守る自然エネルギーが、山口県内でどのように使われているか分かりやすく紹介しています。

地学分野：最新の情報を盛り込んだティラノサウルスの全身骨格化石と、実際にさわれる恐竜化石を展示します。地震と火山の仕組みについてもパネルで解説します。

植物分野：標高0m～1000mの山口県の植物について、県産植物の実物等を用いたジオラマを使って紹介します。

動物分野：山口県の動物のはく製と骨格標本を展示し、外形と骨格を比べながら学べるようにしています。特定外来生物のアライグマとヌートリアのはく製も展示しています。

考古分野：山口県埋蔵文化財センターと協力して、県内で発掘された考古資料を紹介いたします。

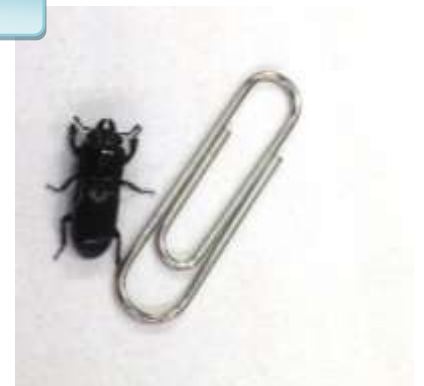
歴史分野：松下村塾のセットを新たに作り、塾生たちの気分を味わっていただこうと思います。また、幕末の資料を特集して紹介します。

天文分野：見どころは大きな太陽系の模型です。新しく「なっとくんの天文ニュース」コーナーを設け、その時々天文ニュースをお知らせします。

◆ 私たちの身近な場所に住んでいる昆虫たち

そろそろセミが鳴き出し、カブトムシやクワガタが活動する時期になりました。夏休みには、昆虫採集を計画している人も多いのではないのでしょうか。

カブトムシやクワガタといった昆虫を探して捕まえるのも面白いですが、ふと足元や葉っぱの裏などを見ると、小さな昆虫や、普段は気づかない昆虫や生き物たちが生活していることが分かります。



右の写真は、博物館の外階段を歩いていたチビクワガタです。足元に目を向けたところ、歩き回っているを見つけました。もしかすると、みなさんの周りにも今まで出会ったことのない昆虫たちが生活しているかもしれません。今まで目を向けていなかった場所に目を向けて、私たちの身近な場所に住んでいる昆虫や生き物を見つけしてみませんか。

現在開催中の特別展「昆虫のふしぎな世界」では、身近な昆虫たちの生活の秘密を学べるコーナーもありますので、是非御覧ください。

◆ 授業に博物館の資料を活用してみませんか？

県内の学校の授業や地域活動で、出前授業を活用していただきありがとうございます。9月以降の申し込みも受け付けています。まだ空きがたくさんありますので、御活用ください。

博物館では、学校や地域への教育支援として、出前授業だけでなく、博物館の資料の貸し出しも行っていきます。右の写真はその一例です。理工・地学・

植物・動物・考古・歴史・天文の7分野の資料を活用して、普通の授業をより豊かで面白いものにしてみませんか。詳しくは、当館のホームページを御覧ください。



◆ 8月の行事予定（詳細・申込みは博物館ホームページへどうぞ）

「勾玉を作ろう！」

内容：天然の滑石を利用して古代の勾玉づくりを体験する。

日時：8月6日(土) 13:30~15:30

場所：下関市川棚公民館

【要申込】

対象：一般

定員：20名



「葉脈標本を作ろう！」

内容：身近な植物の葉で葉脈標本を作る。

日時：8月7日(日) 13:30~15:30

場所：美祢市民会館（大嶺公民館）

【要申込】

対象：一般

定員：20名



「科学工作講座」

内容：実験や工作を通して科学やモノづくりの楽しさを体験する。

日時：8月23日(火)・24日(水)

10:00~15:00（各日とも）

場所：当館（別館）

【要申込】

対象：一般

定員：各日とも30名



■ お問い合わせ ■

詳しくは山口博物館のホームページ (For School) を御覧ください。

<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



山口県立山口博物館

〒753-0073

山口市春日町 8-2

TEL 083-922-0294

FAX 083-922-0353